

令和4年度公共事業評価 再評価箇所一覧表（報告案件）

番号	部名	事業概要			計画変更								所管部の方針	委員会 審議 対象	委員会審議対象外案件 選定理由
		事業名	事業箇所 地区名（路線名）	整備内容	評価 時期	全体事業費 （百万円）	事業期間				B/C	現計画 進捗率			
							上段：現 計 画								
					下段：今回見直し予定										
3	農政部	農地防災事業	小篠	堤体工 一式 洪水吐工 一式	R1	470	1.66	R2 ~ R5	4	1.25	1.9	98%	【見直し継続】		当事業箇所は、事業費が10億円未満である。 直近の評価から、事業費3割以上の総事業費の増額であるが、変更後の 総計画期間が5年以下のため、委員会審議の対象外とした。
					R4再	781		R2 ~ R6	5		1.1	59%			
5	県土 整備部	道路事業	国道411号 （勝沼拡幅）	道路改良 延長 2,340m 幅員 6.5m 電線共同溝（両側） 4,680m	H29再	4,600	1.00	H20 ~ R7	18	1.00	1.4	88%	【継続】		当事業箇所は、事業費が10億円以上である。 直近の評価から、事業費及び事業期間ともに変更がないことから、委員 会審議の対象外とした。
					R4再	4,600		H20 ~ R7	18		1.1	96%			

令和4年度 公共事業評価 事後評価箇所一覧表

番号	部名	事業概要			主要目標	事業貢献度								計画変更			委員会審議対象案件 選定理由	評価 会議 選定 箇所
		事業名	事業箇所 地区名(路線名)	整備内容		指標①	指標②	指標③	指標④	全体事業費 (百万円)		事業期間		B/C				
						上段:着手時点数値等								上段:着 手 時				
						下段:評価時点数値								下段:事後評価時				
1	農政部	農地整備事業	御勅使川沿岸	用排水路(23路線) L=8,885m 農道(3路線) L=1,082m 区画整理(5箇所) A=17.0ha 鳥獣害防止施設(4路線) L=12,051m	農業生産力の向上 ①面積当たり農業所得増加額 作物転換あり 基準値:2,429千円/ha 1,214千円/ha 作物転換なし 基準値:810千円/ha 405千円/ha ②集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上 全幅員4.0m以上道路延長率 基準値:81.8% ③農業用排水能力の向上 施設老朽度 基準値:1.00以下 ④農業用排水能力の向上 用排水能力向上率 基準値:1.00以上	763	100	-	1.00	1,300	H21 ~ H26	6	1.4					
						1.12	1.00	-	1.18	1,17	1.50							
2	農政部	農地整備事業	日川右岸	用排水路(6路線) L=1,433m 農道 幹線道路(1路線) L=2,151m 支線道路(14路線) L=5,115m 区画整理(2箇所) A=7.1ha	③農業用排水能力の向上 施設老朽度 基準値:1.00以下 ④農業用排水能力の向上 用排水能力向上率 基準値:1.00以上	741	100	-	1.00	1,890	H20 ~ H25	6	1.2					
						1.19	1.00	-	1.12	1,22	1.67							
5	県土整備部	道路事業	国道140号 (甲府山梨道路Ⅱ期)	バイパス整備 延長 3,900m 幅員 7.0m	生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上 ①混雑時走行速度 基準値:30km/h以下 ②自動車交通量 基準値:3,428台/12h以上	27	14,068	-	-	10,500	H20 ~ H27	8	2.3					
						1.34	0.42	-	-	1,33	1.25							
6	県土整備部	道路事業	国道411号 (城東バイパスⅡ期)	バイパス整備 延長 770m 幅員 13.0m 車道4車線 両側自転車歩行者道	②自動車交通量 基準値:3,428台/12h以上	21	15,858	-	-	10,000	H17 ~ H25	9	2.0					
						1.39	0.65	-	-	0,86	1,44							
6	県土整備部	道路事業	国道411号 (城東バイパスⅡ期)	バイパス整備 延長 770m 幅員 13.0m 車道4車線 両側自転車歩行者道	②自動車交通量 基準値:3,428台/12h以上	29	10,232	-	-	8,581	H17 ~ H29	13	3.5					

当事業箇所は、事業費が10億円以上であり、事業完了後5年が経過している。事業費及び事業期間ともに増加しており、同一主要目標の他事業よりも事業費が大きいことから、委員会審議の対象とした。

当事業箇所は、事業費が10億円以上であり、事業完了後5年が経過している。事業費及び事業期間ともに増加しており、同一主要目標の他事業よりも事業費が大きいことから、委員会審議の対象とした。